

公認会計士試験制度の概要

受験資格

受験資格の制限なし。年齢、学歴等にかかわらず受験可能

受験地

東京都、大阪府、北海道、宮城県、愛知県、石川県、広島県、香川県、熊本県、福岡県、沖縄県その他審査会の指定する場所

短答式試験

年2回(第Ⅰ回12月上中旬、第Ⅱ回5月下旬)実施

試験科目

■財務会計論 ■管理会計論 ■監査論 ■企業法

短答式試験合格

合格者は、翌年及び翌々年の2年間、短答式試験の免除を受けることが可能

論文式試験

年1回(8月中下旬)実施

試験科目

必須科目 ■会計学 ■監査論 ■企業法 ■租税法
 選択科目 ■経営学 ■経済学 ■民法 ■統計学

(以上の4科目から1科目選択)

※論文式試験で不合格になった場合でも、公認会計士・監査審査会が相当と認める成績を得た科目については、翌年及び翌々年の2年間、当該科目の免除を受けることが可能

公認会計士試験合格

登録

○2年以上の実務経験(注)

業務補助 又は 実務従事 ※試験合格の前に行うことも可

○実務補習

公認会計士となるのに必要な技能を取得(講習を受け、必要な単位を取得)

※日本公認会計士協会による修了審査を含む

(注)実務経験

①業務補助 監査証明業務について公認会計士又は監査法人を補助

②実務従事 財務に関する監査、分析、その他の実務に従事

(実務従事に該当する業務の例:企業における経理、予算管理、原価計算、企業財務分析や財務コンサルタントなど。単純な経理事務等は除く。)

公 認 会 計 士

令和3年11月5日
公認会計士・監査審査会

令和4年公認会計士試験（第I回短答式試験）を受験される方へ
— 新型コロナウイルス感染症への対策についてのお知らせ —

【試験実施についての基本方針】

令和4年公認会計士試験第I回短答式試験は、12月12日（日）に実施します。

一方で、試験当日までの間に新型コロナウイルス感染症の感染者数等の状況が変化した場合等には、実施の方針を変更する可能性もあります。

今後、試験実施に関する追加情報等がある場合には、本ウェブサイトに掲載しますので、ご確認いただくようお願いします。

【受験に当たっての注意事項】

受験の際、以下の対応につきまして、ご理解・ご協力をお願いします。

1. 体調不良の方

(1) 以下の方については、他の受験者等への感染のおそれがあるため、**当日の受験を控えていただくようお願いいたします。**

① 新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方

② 濃厚接触者に該当する方

※ ご自身や同居の方が保健所等の公的機関、企業及び組織から自宅待機等の指示を受けている方等

③ 発熱（概ね37.5度以上）や軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、強いだるさ、息苦しさといった新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方

(2) 試験場で上記③の症状が生じた場合には、必ずその旨を試験官等へお申し出ください。他の受験者等への感染拡大防止のために必要な措置として、**受験を中止し、ご帰宅していただくよう指示しますので、あらかじめご了承ください。**

※ 試験当日は、ご自宅において検温を行ってください。（上記1. (1)③）

※ 一部の試験場では、施設管理者側より入場時の検温（37.5度以上の発熱がある方の入場禁止）が義務付けられていますので、あらかじめご了承ください。また、時間に余裕をもって試験場にお越しください。

※ 体調不良と思われる方には、必要に応じて試験官が体温測定等を要請する場合がありますので、その際にご対応いただくようお願いいたします。

なお、上記に該当する方などについての再試験・受験手数料の返金などの特別な措置は予定していませんので、受験者におかれては、受験当日まで十分な体調管理をお願いします。

2. 試験会場でのお願い

試験会場では、感染防止のため、以下の点に留意してください。

① マスクの着用等

試験会場では、感染予防のため、マスクの着用をお願いします。なお、マスクは、本人確認のための写真照合時や試験官の指示があった時等は、一時的に外してください。また、携帯用手指消毒用アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありませんが、試験中はカバンにしまってください。

② 密の回避

試験場内での私語は控えるようお願いします。昼食時や休憩時も密集を避け、会話は控えてください。

③ 試験室の換気

試験室は、適宜、ドアや窓を開放するなどの換気を行います。室温の高低に対応できるよう試験当日の服装には注意してください。また、ドアや窓の開放による外部の音が気になる方は、耳せんの使用をお願いします。

④ その他

- **試験場では試験官の指示に従ってください。従っていただけない場合は、受験を中止することがあります。**
- 保健所等の公的機関からの要請により、受験者の氏名、連絡先等が提供される場合があることをあらかじめご了承ください。

試験結果の概要 (令和3年公認会計士試験短答式試験)

(1) 願書提出者数
14,192 人

(2) 答案提出者数
9,524 人(注)

(注) 願書提出者数と答案提出者数の差の内訳

- ・欠席者数 2,736人(受験予定科目の全てを欠席した者)
- ・短答式試験免除者数 1,932 人
 - うち 平成31年又は令和2 年短答式試験合格者 1,647 人
 - うち 司法試験合格者や大学教授等 224 人
 - うち 旧第二次試験合格者 61人

(3) 合格者数
2,060人

- ・ 総点数の 62%以上を取得した者
- ・ ただし、試験科目のうち1科目につき、その満点の40%未満の得点があり、且つ、答案提出者の下位から遡って33%の人数に当たる者と同一の得点に満たない者は不合格

(4) 総合平均得点比率・科目別平均得点比率

		平均得点比率
総合		47.3%
科目別	財務会計論	47.0%
	管理会計論	40.9%
	監査論	52.3%
	企業法	47.8%

令和3年公認会計士試験の合格発表の概要について

1. 試験結果の概要

(1) 願書提出者数

14,192 人 男性 10,790 人 女性 3,402 人 女性比率 24.0%

(2) 論文式試験受験者数

3,992 人

(3) 論文式試験合格者数

1,360 人(対前年比 25人増) 男性 1,063 人 女性 297 人 女性比率 21.8%
合格率 9.6%

(4) 参考資料

令和3年公認会計士試験論文式試験の得点階層分布表(総合得点比率)(別紙)

【令和3年公認会計士試験結果】

区 分	令和3年試験	令和2年試験
願書提出者数(a)	14,192 人	13,231 人
短答式試験受験者数	12,260 人	11,598 人
短答式試験合格者数	2,060 人	1,861 人
論文式試験受験者数	3,992 人	3,719 人
最終合格者数(b)	1,360 人	1,335 人
合格率(b/a)	9.6%	10.1%

※令和3年試験の短答式試験免除者は 1,932 人。

※令和2年試験の願書提出者数は、第 I 回短答式試験、第 II 回短答式試験のいずれにも願書を提出した受験者を名寄せして集計したもの

2. 合格者の概要

(1) 合格者

- 51.5%以上の得点比率を取得した者
- ただし、試験科目のうち1科目につき得点比率が40%未満のものがある場合は不合格

(2) 合格者の年齢

- 合格者の平均年齢は24.5歳
- 最高年齢は60歳、最低年齢は19歳

(3) 合格者の職業

- 「学生」及び「専修学校・各種学校受講生」が924人(構成比67.9%)
- 「会社員」は111人(構成比8.2%)

3. 一部科目免除資格取得者の概要

論文式試験の一部の試験科目について、合格発表の日から起算して2年を経過する論文式試験まで免除を受けることができる一部科目免除資格取得者は527人(属人ベース)

(注)科目別の免除資格取得者の延べ人数ベースでは642人

令和3年公認会計士試験

合格者調

1. 年別合格者調

年 別	願 書 提 出 者 (A)	論 文 式 者 受 験 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率	
				(C)／(A)	(C)／(B)
	人	人	人	%	%
平成 18年	20,796	9,617	3,108	14.9	32.3
平成 19年	20,926	9,026	4,041	19.3	44.8
平成 20年	21,168	8,463	3,625	17.1	42.8
平成 21年	21,255	6,173	2,229	10.5	36.1
平成 22年	25,648	5,512	2,041	8.0	37.0
平成 23年	23,151	4,632	1,511	6.5	32.6
平成 24年	17,894	3,542	1,347	7.5	38.0
平成 25年	13,224	3,277	1,178	8.9	35.9
平成 26年	10,870	2,994	1,102	10.1	36.8
平成 27年	10,180	3,086	1,051	10.3	34.1
平成 28年	10,256	3,138	1,108	10.8	35.3
平成 29年	11,032	3,306	1,231	11.2	37.2
平成 30年	11,742	3,678	1,305	11.1	35.5
令和 元年	12,532	3,792	1,337	10.7	35.3
令和 2年	13,231	3,719	1,335	10.1	35.9
令和 3年	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1
合計	258,097	77,947	28,909	11.2	37.1

(注1) 令和3年合格者中

最高年齢60歳、最低年齢19歳、女性297人

(注2) 平成22年～令和2年の願書提出者数は、第Ⅰ回短答式試験、第Ⅱ回短答式試験のいずれにも願書を提出した受験者を名寄せして集計したもの

2. 年齢別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
20歳未満	270	43	12	4.4	27.9	0.9
20歳以上25歳未満	6,403	1,825	873	13.6	47.8	64.2
25歳以上30歳未満	3,056	902	297	9.7	32.9	21.8
30歳以上35歳未満	1,710	478	110	6.4	23.0	8.1
35歳以上40歳未満	1,099	320	44	4.0	13.8	3.2
40歳以上45歳未満	655	162	15	2.3	9.3	1.1
45歳以上50歳未満	399	112	6	1.5	5.4	0.5
50歳以上55歳未満	270	67	2	0.7	3.0	0.1
55歳以上60歳未満	157	39	0	0.0	0.0	0.0
60歳以上65歳未満	85	24	1	1.2	4.2	0.1
65歳以上	88	20	0	0.0	0.0	0.0
合 計	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1	100.0

(注) 令和3年11月19日時点の年齢によるもの。

3. 学歴別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
大 学 院 修 了	831	309	51	6.1	16.5	3.7
会 計 専 門 職 大 学 院 修 了	637	355	32	5.0	9.0	2.4
大 学 院 在 学	97	25	11	11.3	44.0	0.8
会 計 専 門 職 大 学 院 在 学	115	36	5	4.3	13.9	0.4
大 学 卒 業 (短大含む)	6,374	1,812	567	8.9	31.3	41.7
大 学 在 学 (短大含む)	4,415	1,124	604	13.7	53.7	44.4
高 校 卒 業	1,367	254	75	5.5	29.5	5.5
そ の 他	356	77	15	4.2	19.5	1.1
合 計	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1	100.0

(注) 大学院の「修了」、大学及び高校の「卒業」には、見込者を含む。

4. 職業別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
会 計 士 補	49	47	2	4.1	4.3	0.1
会 計 事 務 所 員	594	187	43	7.2	23.0	3.2
税 理 士	49	20	1	2.0	5.0	0.1
会 社 員	2,529	491	111	4.4	22.6	8.2
公 務 員	446	112	19	4.3	17.0	1.4
教 員	37	13	2	5.4	15.4	0.1
教育・学習支援者	59	21	3	5.1	14.3	0.2
学 生	6,122	1,694	808	13.2	47.7	59.4
専修学校・ 各種学校受講生	1,234	448	116	9.4	25.9	8.5
無 職	2,319	740	228	9.8	30.8	16.8
そ の 他	754	219	27	3.6	12.3	2.0
合 計	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1	100.0

5. 財務局別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
北 海 道	295	70	19	6.4	27.1	1.4
東 北	446	136	43	9.6	31.6	3.2
関 東	8,311	2,361	805	9.7	34.1	59.2
北 陸	199	49	14	7.0	28.6	1.0
東 海	875	258	103	11.8	39.9	7.6
近 畿	2,825	833	304	10.8	36.5	22.4
中 国	275	61	15	5.5	24.6	1.1
四 国	193	41	14	7.3	34.1	1.0
九 州	162	40	9	5.6	22.5	0.7
福 岡	549	130	32	5.8	24.6	2.3
沖 縄	62	13	2	3.2	15.4	0.1
合 計	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1	100.0

試験結果の概要

(令和4年公認会計士試験第 I 回短答式試験)

(1) 願書提出者数

12,719 人

うち、欠席者 2,770人 (注)

(注)受験科目全てを欠席した者を指す

(2) 答案提出者数

9,949 人

(3) 合格者数

1,199人

- ・ 総点数の 68%以上を取得した者
- ・ ただし、試験科目のうち1科目につき、その満点の40%未満の得点があり、且つ、答案提出者の下位から遡って33%の人数に当たる者と同じの得点に満たない者は不合格

(4) 総合平均得点比率・科目別平均得点比率

		平均得点比率
総合		47.5%
科目別	財務会計論	44.1%
	管理会計論	47.1%
	監査論	53.9%
	企業法	46.1%

令和3年度の講演会の開催状況

開催日	場所		講師
令和3年4月23日	大阪府立大学	大阪府 (オンライン)	櫻井会長
5月10日	弘前大学	青森県 (オンライン)	松井委員
5月28日	信州大学	長野県 (オンライン)	櫻井会長
6月23日	専修大学	東京都	松井委員
6月24日	慶応義塾大学	東京都 (オンライン)	松井委員
7月7日	昭和女子大学	東京都	櫻井会長
7月15日	金沢大学	石川県 (オンライン)	松井委員
10月13日	兵庫県立大学	兵庫県 (オンライン)	松井委員
10月15日	東北大学	宮城県 (オンライン)	櫻井会長
11月8日	東北学院大学	宮城県 (オンライン)	松井委員
11月29日	龍谷大学	京都府	櫻井会長
12月6日	駒澤大学	東京都 (オンライン)	松井委員
12月7日	中央大学	東京都 (オンライン)	松井委員
令和4年1月17日	高崎経済大学	群馬県 (オンライン)	松井委員
1月18日	富山大学	富山県 (オンライン)	松井委員